

雲仙市定例記者会見 次第

令和2年6月5日（金）午後3時～

雲仙市役所別館3階 会議室1・2・

1 市からのお知らせ

- (1) 令和2年第2回雲仙市議会定例会提出議案について（別綴り）
質疑
- (2) 令和元年（2019年）雲仙市観光統計について
質疑
- (3) 特別定額給付金の経過報告について
質疑
- (4) 令和2年6月～令和2年8月の主要行事予定について
別紙

2 質疑応答

○配付資料○

- 資料No.1 令和2年第2回雲仙市議会定例会提出議案について
- 資料No.2 提出議案（概要）
- 資料No.3 議案
- 資料No.4 提出議案参考資料（その1）
- 資料No.5 提出議案参考資料（その2）
- 資料No.6 雲仙市観光統計について
- 資料No.7 特別定額給付金の経過報告について
- 資料No.8 令和2年6月～8月の行事予定

報道資料

令和2年6月5日

報道機関各

担当課	観光商工部 観光物産課
担当者	主事補 楠田 菜々子
電話	0957-38-3111
FAX	0957-38-3205

「令和元年（2019年）雲仙市観光統計」について

◎観光客延べ数（約10万人の減）

令和元年（1～12月）に雲仙市を訪れた観光客延べ数は、前年比3.5%減の約275万3,000人となりました。

内訳は＜日帰り客数＞が前年比6.4%減の約181万5,000人、＜宿泊客延べ滞在数＞が前年比2.8%増の約93万7,000人でした。

○＜日帰り客数＞の分析（約12万5千人の減）

減少の要因として、団体の周遊バスツアーが減少したことにより雲仙温泉をはじめ、各観光地の大幅減少が影響したと考えられます。

一方で、小浜温泉につきましては、9.8%増加しており、近年寒波の影響で見られなかったジャカラダの開花が良好だったことが影響したと考えます。

○＜宿泊客延べ滞在数＞の分析（約2万5千人の増）

増加の主な要因として、耐震やリニューアル工事を行っていた宿泊施設の工事が完了したことに加え、「雲仙市観光周遊促進強化事業」の実施により、近年減少傾向にあった団体ツアーが増加したことによるものと考えます。

特に、大型宿泊施設の工事終了の影響は大きいものと考えております。

○観光消費額（経済効果）（約4億6,500万円の減）

観光客が消費した観光消費額は、前年比約2.5%減の約183億4700万円となりました。

内訳は<日帰り客>が、約100億3,500万円、
<宿泊客>が、約83億1,200万円でした。

	平成30年	令和元年
観光消費額〈合計〉	188億1,200万円	183億4,700万円
〃 〈日帰り客〉	107億2,300万円	100億3,500万円
〃 〈宿泊客〉	80億8,900万円	83億1,200万円

○<外国人宿泊客>の分析（約1万2千人の減）

外国人宿泊客延べ滞在数は、前年比17.8%減の57,183人となりました。

減少の主な要因として、夏ごろからの日韓関係の悪化したことによる韓国人の宿泊客延べ滞在の減少が大きく前年比約46%の減や、中国及び台湾からの団体旅行が減少したことも影響されます。一方で、香港エクスプレスの就航に伴い、香港の宿泊客延べ滞在数は前年比約51.3%増加しております。

雲仙市の主要市場であり外国人宿泊客全体の87%（49,755人）を占めるアジアからの宿泊客延べ滞在数は、前年比21.8%減（約14,000人減）となり、地域別に見ると、韓国からは約21,000人（約18,000人減）、中国からは約7,600人（約1,100人減）、台湾からは約4,900人（約1,600人減）、香港からは約10,000人（約3,400人増）となりました。

○<修学旅行宿泊客>の分析（約2千人の減）

修学旅行宿泊客数は、前年比12.8%減の13,179人となりました。
減少の主な要因として、関東の高等学校の方面変更が影響したと考えられます。

学校数では前年比37.4%減の114校となっており、学校別では、高等学校が30校、中学校が65校、小学校が49校となっております。

雲仙市観光動向（平成26年～令和元年：1月～12月）

雲仙市観光客数（平成26年～令和元年：1月～12月）

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
観光客延べ数 (A)	3,628,888人	3,594,621人	3,359,146人	3,040,244人	2,851,731人	2,752,536人
日帰り客数 (B)	2,467,719人	2,378,880人	2,301,387人	2,062,533人	1,939,822人	1,815,320人
宿泊客延べ滞在数 (C)	1,161,169人	1,215,741人	1,057,759人	977,711人	911,909人	937,216人
宿泊客実数 (a)	540,503人	589,877人	515,480人	457,528人	425,393人	437,515人
延べ宿泊数 (b)	620,666人	625,864人	542,279人	520,183人	486,516人	499,701人
A対前年比(%)	103.0%	99.1%	93.4%	90.5%	93.8%	96.5%
B対前年比(%)	102.9%	96.4%	96.7%	89.6%	94.1%	93.6%
C対前年比(%)	103.4%	104.7%	87.0%	92.4%	93.3%	102.8%

< 修学旅行客 >

	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年	
	延べ宿泊数	学校数	延べ宿泊数	学校数	延べ宿泊数	学校数	延べ宿泊数	学校数	延べ宿泊数	学校数	延べ宿泊数	学校数
雲仙地区	24,094	206	25,295	206	14,012	117	15,324	147	12,770	114	11,438	103
小浜地区	1,881	32	1,985	38	689	10	1,869	35	2,344	45	1,741	41
合計	25,975	238	27,280	244	14,701	127	17,193	182	15,114	159	13,179	144
対前年比	93.3%	87.2%	105.0%	102.5%	53.9%	52.1%	117.0%	143.3%	87.9%	87.4%	87.2%	90.6%

<外国人宿泊客>

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成30年-令和元年	
地域	宿泊客延べ滞在数(人)						増減	前年比
国・地域								
アジア	28,531	59,420	66,867	61,262	63,618	49,755	▲ 13,863	78.2%
中国	1,280	9,100	11,157	6,767	8,712	7,586	▲ 1,126	87.1%
台湾	7,438	11,374	10,073	7,923	6,454	4,876	▲ 1,578	75.6%
香港	1,914	4,866	6,342	4,842	6,694	10,126	3,432	151.3%
韓国	15,890	30,667	35,185	38,296	38,832	20,988	▲ 17,844	54.0%
シンガポール	1,156	1,939	1,410	1,769	1,282	1,377	95	107.4%
タイ	212	852	811	670	313	1,717	1,404	548.6%
ベトナム		0	272	90	218	28	▲ 190	12.8%
フィリピン		4	30	4	146	46	▲ 100	31.5%
マレーシア	137	168	308	471	168	522	354	310.7%
インドネシア	12	152	76	125	171	135	▲ 36	78.9%
その他	492	298	1,203	305	628	2,354	1,726	374.8%
ヨーロッパ	516	7,807	6,255	2,634	2,730	3,639	909	133.3%
イギリス	141	261	271	288	307	637	330	207.5%
フランス	66	313	404	528	791	1,051	260	132.9%
ドイツ	—	—	—	—	732	930	198	127.0%
その他	309	7,233	5,580	1,818	900	1,021	121	113.4%
北アメリカ	1,041	1,423	1,371	1,416	1,624	1,465	▲ 159	90.2%
アメリカ	830	1,223	1,010	1,030	1,198	1,065	▲ 133	88.9%
カナダ	195	186	351	361	393	398	5	101.3%
その他	16	14	10	25	33	2	▲ 31	6.1%
南アメリカ	0	8	0	60	4	201	197	5025.0%
オセアニア	70	437	245	385	215	504	289	234.4%
オーストラリア	60	195	229	345	212	485	273	228.8%
その他	10	242	16	40	3	19	16	633.3%
その他の国・地域	839	16	369	162	91	431	340	473.6%
国籍不明など		2,329	616	3,409	1,302	1,188	▲ 114	91.2%
合計	30,997	71,440	75,723	69,328	69,584	57,183	▲ 12,401	82.2%
対前年比(%)	113.3%	230.5%	106.0%	91.6%	100.4%	82.2%		

資料No.7

報道資料

令和2年6月5日

担当課	地域づくり推進課
担当者	参事補 木場 俊郎
電 話	0957-38-3111
F A X	0957-38-2755

報道機関各

特別定額給付金の経過報告について

このことについて、別紙により経過を報告します。

特別定額給付金の経過報告について

①給付状況等（6月4日現在）

- 対象世帯数 17,379 世帯
- 申請書受理世帯数 全 体 16,329 世帯（94.0%）
 - 〔オンライン申請 174 世帯〕
 - 〔郵送申請 16,155 世帯〕

②給付状況

給付状況	給付世帯数	給付累計世帯数	給付率	
			(申請に対する率)	(全世帯数に対する率)
5月28日(木)まで	13,211 世帯	13,211 世帯	-	76.0%
5月29日(金)	639 世帯	13,850 世帯	89.2%	79.7%
6月2日(火)	1,313 世帯	15,163 世帯	94.2%	87.2%
6月4日(木)	666 世帯	15,829 世帯	97.0%	91.1%
6月8日(月)(予定)	284 世帯	16,113 世帯	98.7%	92.7%

- 未給付分 216 件
 - 〔・現金給付 45 件（6月2日から順次給付）〕
 - 〔・6月4日到着分 115 件〕
 - 〔・不備あり 56 件（申請者連絡済み）〕

③申請書返却状況等

- ア. 返却件数 158 件（5月29日現在） 0.9% 全世帯に対する率
 - ・宛所不明 49 件
 - 〔国見町 15 件、瑞穂町 1 件、吾妻町 4 件〕
 - 〔愛野町 10 件、千々石町 8 件、小浜町 9 件〕
 - 〔南串山町 2 件〕
 - ・保管期限経過 109 件
 - 〔国見町 18 件、瑞穂町 5 件、吾妻町 14 件〕
 - 〔愛野町 22 件、千々石町 16 件、小浜町 26 件〕
 - 〔南串山町 8 件〕

- イ. アのうち、本人や関係者などに連絡が取れたもの 71 件（6月4日現在）

④今後の対応

- ・申請書が返却された158件について、6月2日に「不在のため、申請書を市役所にて保管しており、市役所まで連絡をしてほしい旨」の通知を送付しています。
- ・自治会長や民生委員に相談をしたり、近所の方に訪ねるなどの確認を行います。
- ・ホームページや広報紙、防災無線などの広報活動を行います。

⑤申請期限

- 令和2年8月14日（金）

令和2年6月～令和2年8月の主要行事予定について

●中学校総合体育大会

【球技・武道】

日 時 6月27日（土）～28日（日）

場 所 雲仙市内各会場

【陸上競技】

日 時 6月25日（木）

場 所 トランスコスモスタジアム長崎（諫早市）

※第15回雲仙市・南島原市中学校総合体育大会（陸上競技）

・今年度に限り、島原市も合同開催。

・今年度に限り、陸上部がある学校のみ参加。

実施主体 雲仙市中学校体育連盟

問い合わせ 雲仙市教育委員会 学校教育課